

■平成28年度執行目標（達成状況） 上下水道部

部局	課・室	番号	執行目標項目	執行目標の内容	達成状況	主な成果・課題・今後の方向性等	項目 (単位)	根拠計画等	H28年度 実績値	H28年度 目標値
上下水道部	水道業務課	1	水道料金等の新たな収納方法の導入	次期電算システムを導入し、現行電算システムからのデータ移行を確実にし、水道料金等のクレジット収納機能を構築する。	概ね達成	新しい電算システムの導入、旧システムからのデータ移行、水道料金等のクレジット収納機能の構築が完了した。平成29年4月からクレジット収納の申込受付を開始する。				
上下水道部	水道業務課	2	水道料金審議会の開催	「安心・安全な生活と暮らしを支える水道」を将来にわたって維持できるよう経営改善計画を審議し、経費削減や収入増加のための具体策について検討する。	概ね達成	給水人口及び有収水量等の将来予測、経営改善計画及び財政収支計画の策定、検討事項の整理などを行い、水道料金審議会委員の意見を最終答申案として取りまとめた。平成29年4月に「料金改定なし」で答申を行う。				
上下水道部	水道工務課	1	「電気・計装・ポンプ設備の台帳」作成	突発的な故障による広範囲な断水を防ぐため、各水道施設の電気・計装・ポンプ設備の製造者、製造年月日、仕様、状態を調査し、調査内容を反映した「電気・計装・ポンプ設備の台帳」を作成する。	優秀に達成（困難事項・成果大等）	突発的な故障を防ぐために作成した「電気・計装・ポンプ設備の台帳」を活用し、老朽化した設備の計画的な更新・修繕を行う。また、毎年設備の状態をチェックし、常に「電気・計装・ポンプ設備の台帳」を更新し、設備の状態を把握するように努める。				
上下水道部	水道工務課	2	緊急修繕部材の適正管理	水道管破損時の緊急修繕部材について最低限の在庫での管理により迅速な修繕対応と材料購入費用の低減を図る。	概ね達成	在庫材料を使用する事で部材購入費の低減に寄与した。	材料購入額 (千円)		282	1500
上下水道部	下水道課	1	汚水処理施設の概成に向けて	平成32年度、汚水処理施設整備の概成に向け「木津川市アクションプラン」に基づき、未普及箇所等の公共下水道の整備を図る。また、個別処理地域の理解を得ながら持続的な汚水処理施設の整備を図る。	概ね達成	木津・山城地域において、公共下水道の整備を計画通り行い普及拡大を図れた。今後も引き続き、「木津川市アクションプラン」に基づき、平成32年度に汚水処理施設整備の概成を目指す。				
上下水道部	下水道課	2	下水道事業会計への地方公営企業法適用業務の推進	下水道事業の経営の健全化、経営状況の明確化を目的に、平成29年度からの地方公営企業法の適用に向け、昨年度に引き続き、現有資産の調査・評価及び関係職員の知識習得のための研修並びに情報共有のための担当者会議等を必要に応じ実施するとともに、企業会計への移行に伴い必要となる公営企業会計システム等の導入を図る。	概ね達成	平成29年度から企業会計へ移行すべく、必要となる資産の再評価、関係例規の整備、関係機関等との調整が完了し、予定通り移行できた。今後は、財政状態、経営状況を適正に把握し経営の健全化を図る。				